



臨床研修修了証授与式



3月13日、2年間の臨床研修修了を記念し修了証授与式を開催しました。院長をはじめ多くのスタッフが見守る中、一人ひとりに修了証が手渡されました。

今年度、当院では新たに12名の初期研修医を迎えます。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」
【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

就職説明会・看護体験研修のお知らせ

聖隷三方原病院に就職をお考えの看護学生の皆さまを対象に、看護師・助産師の就職説明会と看護体験研修を行います。

開館日：4月7日(土)、5月19日(土)、6月9日(土)
7月21日(土)

会場：聖隷三方原病院 救急棟3階大ホール・第7会議室
内容：就職説明会(開催日の午前 9:00~12:00)

看護体験研修(開催日の午後 13:00~15:30)

持ち物：筆記用具、靴(ナースシューズまたは白いスニーカー)、
印鑑

服装：軽装、清潔感のある服装でお越しください。

その他：昼食はこちらでご用意いたします。

詳しくは院内ホームページをご覧ください。

<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/nurse/724.html>

お申込み・お問い合わせ：

TEL、E-mailにて下記担当者宛てにご連絡ください。

聖隷三方原病院 総務課

担当：平田・吉田

TEL：053-439-9050 (直通)

E-mail：mk-hosp@sis.seirei.or.jp



「みどりの通信」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX：053-438-2971 みどりの通信編集部

「患者の権利と義務」に関する宣言

「患者の権利と義務」に関する宣言というタイトルに違和感を覚える方もおられるかもしれません。これは約20年も前に「患者の権利」に関する宣言を掲げた本院が、現代に相応しい方針として約1年かけて宣言の見直しを行った結論です。

新しい宣言のあとがき部分にも経緯は書かれていますが、かつての医療では患者の権利が顧みられずに、医療者が全て決めて患者がそれに従うという構図でした。それではいけないと考え、患者の権利の尊重を病院の基本方針にし、その考え方は今日も変わりません。

しかし本当にそれぞれの患者さんが、自分にとって最善と考える医療が受けられるためには、診療現場で患者として果たすべき役割があります。また医療にはいろいろな意味での限界もあります。このような現実を知り、患者と医療従事者がそれぞれの役割に応じて協働することによって、さらによりよい医療が実現するものと考えています。

例えば、今どんな具合であるのか、それは患者さん自身が正しく伝えてくださらなければ分かりません。また、何らかの療養上の指導を受けたとき、それを実行するのは患者さん自身です。価値観が異なれば診療方針が異なることもあり、ご自身の考えを明確にさせていただくことで、具体的な提案もしやすくなるのです。

「医療への患者参加」という言葉もあり、本院が目指しているのはそのような医療です。権利はこれまで以上に尊重しますが、患者さんがここに掲げた義務を果たしていただくことで、よりご自身の希望に沿った医療に近づくという改定の主旨をご理解いただきたいと思います。

「患者の権利と義務」に関する宣言

《患者の権利》

- 1) 患者は、自らの意思で医療機関および医師を選ぶ権利を持っている。
- 2) 患者は、十分な説明を受けた後で、自らの意思で検査や治療方法を決定する権利を持っている。
- 3) 患者は、医療従事者が患者について知りえたすべての情報が保護される権利を持っている。
- 4) 患者は、いかなる状況にあっても人格的に扱われ尊厳をもってその生を全うする権利を持っている。
- 5) 患者は、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類等によって差別されることなく、良質な医療を受ける権利を持っている。
- 6) 患者は、医療費の明細、医療費の公的援助に関する情報を含む、自らの診療に関する情報を知る権利を持っている。
- 7) 患者は、意識がない、あるいは判断能力を欠く場合であっても他の患者と同等の権利が保証されるよう、代諾者に決定を委ねる権利を持っている。
- 8) 患者は、疾病の予防及び早期発見についての手法や保健サービスの利用等を含めた、健康教育を受ける権利を持っている。

《患者の義務》

- 1) 患者には、自らの過去の病歴を含む健康に関する詳細な情報、診療中の変化を正確に伝える義務がある。
- 2) 患者には、治療や検査などの診療方針について、自らの希望があればそれを明らかにし、医療者から方針の説明があった場合には、十分理解することに努めた上で、出来るだけ明確な意思表示をする義務がある。
- 3) 患者には、医療が安全かつ効果的に実施されるよう、患者確認を含めた診療行為に積極的に参加する義務がある。
- 4) 患者には、病院内では、本院の規則および公共の場のルールを守って他者の迷惑にならないよう行動する義務がある。
- 5) 患者には、医療費の支払い請求を受けたときには、速やかに支払う義務がある。
- 6) 患者には、医療に医学、社会、経済、倫理等の様々な要因により限界があることを認識する義務がある。

歴史的に、医療において患者の権利が顧みられない時代があり、まず患者の権利を明確にすることが必要と考えられました。本院では1992年に「患者の権利」に関する宣言を発表し、患者の権利の尊重を本院の基本方針としました。しかし、本宣言は、患者と医療従事者が協働し、結果として個々の患者にとって最善の医療サービスが提供されることが前提となるべきものです。患者の権利を尊重することを前提として、患者の果たすべき義務を明確にすることが、さらにより医療の質向上につながるものと考え、その内容を改定すべく「患者の権利に関する宣言」を改定することとしました。

患者が医学および倫理の面から従来の医療で実行可能な範囲を知り、その中から自らの意思で方針を選択されたとき、われわれ医療従事者は、その範囲内に入るための努力を惜むことなく、医療サービスを提供します。

2012年4月1日 南院長



総合病院 聖隷三方原病院

胃癌と大腸癌

今日は胃癌と大腸癌とその最近の治療についてよくある質問に答えさせていただきます。

Q1. 生来健康だから癌にはならないでしょ？

最新の癌統計を見ますと生涯で癌に罹患する確率は男性 54%、女性 41% で、男女ともに約 2 人に 1 人は生涯を通じて何らかの癌にかかることとなります。さらに部位別罹患数を男女計で見ますと胃癌が第 1 位、大腸癌（結腸癌+直腸癌）が第 2 位となります。

Q2. 何の症状もないから大丈夫でしょ？

胃癌、大腸癌ともに早期癌は無症状のことがほとんどであり、進行癌でも症状の発現が間欠的であったり、軽い症状であったりするため放置しがちです。検診を受けることが大事です。

Q3. 癌になったら手術でしょ？

胃癌、大腸癌ともに早期癌のうち条件が揃えば、EMR（内視鏡的粘膜切除術）や ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）といった内視鏡的治療で根治が目指せます。

Q4. 手術になったらばっさりお腹を切るのでしょ？

内視鏡的治療の対象外になったものは手術となりますが、従来のお腹を切る開腹手術に加えて、最近では腹腔鏡手術が主流になりつつあります。腹腔鏡とは、お腹の中（腹腔）を直接観察する直径 1 cm 程の内視鏡です。腹腔鏡手術はお臍の上か下あるいはお臍そのものを 2 cm 程度切開してお腹を炭酸ガスでふくらませてから腹腔鏡を挿入して腹腔内の様子をテレビモニターに映して観察しながら、さらに小さな傷（1 cm 以下）を 4 か所程開け、鉗子という細い器具を使用して行う手術です。腹腔鏡手術の利点は、通常の開腹手術と比べて、傷が小さく美容的に優れていて、術後の痛みも少なく、腸を直接さわらないので術後の腸の運動の回復が早く、結果として術後の回復そのものが早くなります。また手術の傷に腸が癒着することが腸閉塞の原因になりますが、傷が小さい腹腔鏡手術では癒着する

消化器センター長
藤田 博文

可能性も低くなります。

当科でも胃癌は早期胃癌のみですが、大腸癌では他臓器浸潤や術前の腸閉塞といった症状がなければ進行癌でも腹腔鏡手術を行っています。

Q5. 手術となったら1カ月くらい入院がかかるのでしょ?

術後の経過によっても変わりますが、当科ではクリティカルパスを用いていて、術後経過が良好であれば胃癌でも大腸癌でも開腹手術、腹腔鏡手術に関わらず、術後9日目に退院することが可能です。

以上のように胃癌治療も大腸癌治療も低侵襲の治療になりつつありますが、これはあくまである程度早期に発見された場合のことであり、やはり早期発見・早期治療が肝要です。

みなさん、検診を受けましょう。



栄養課通信 4月

薬草として使われていた野菜 ～セロリ～

セロリは昔、薬草として重宝されていた野菜です。今では一般的な野菜となり温室栽培によって一年中お店に並びますが、とくに栄養が豊富で美味しいのは3、4月です。

栄養面では、血圧を下げる効果のあるカリウム、抗酸化作用・免疫力を高めるビタミンC、体の代謝に関係するビタミンB群が豊富に含まれています。

葉も栄養が豊富なので、スープに入れたり果物と混ぜてジュースにするのがお勧めです。

また、セロリ独特の香りは「アピイン」という成分で精神を安定させる働きがあります。葉を刻んで布袋に入れ入浴剤にすると、リラックスができて湯冷めを防げるそうです。

【選び方】

葉の緑色が鮮やかで切り口が白くてみずみずしいものが新鮮です。

【保存方法】

葉の部分から水分が失われるので、葉と茎を切り離してそれぞれ新聞紙で包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫の野菜室へ立てて入れます。

簡単！旬のレシピ

《栄養価 1人分》

エネルギー	56kcal
蛋白質	6.1g
ビタミンC	5.0mg
カリウム	347.5mg
塩分	0.5g

セロリと海老のカレー風味

～苦手な方も挑戦しやすい
メニューです～

4人分

セロリ(茎)140g お湯大さじ3
海老16尾 ニンニク1片
しめじ160g 塩、こしょう少々
カレー粉小さじ2 ごま油小さじ2

《作り方》

- ① 海老は殻をむいて背わたをとり、茹でる。
- ② セロリは斜め切り(気になる時はすじ取り)、ニンニクはみじん切りにする。
- ③ しめじは小房に分ける。
- ④ フライパンにごま油をひき、弱火でニンニクを炒め、香りがでてきたらセロリ・海老・しめじを加え中火で炒める。
- ⑤ 火が通ったら塩こしょうをして、お湯でといたカレー粉を加えて汁気がなくなったら器に盛り付ける。

管理栄養士 林 奈央

新任医師紹介

血液内科
奈良 健司
(大阪市立大 1992年卒)



泌尿器科
倉橋 俊史
(神戸大 1997年卒)



心臓血管外科
浅野 満
(昭和大 1997年卒)



脳神経外科
小泉 慎一郎
(浜松医科大 2001年卒)



救急科
川崎 磨美
(福井大 2001年卒)



泌尿器科
安藤 慎
(神戸大 2002年卒)



循環器科
山田 文乃
(信州大 2004年卒)



救急科
加藤 聡一郎
(聖マリアンナ医科大 2007年卒)



小児科
明城 和子
(東北大 2007年卒)



脳神経外科
釘持 博昭
(浜松医科大 2008年卒)



外科
前田 典克
(香川大 2008年卒)



眼科
藤田 太一
(浜松医科大 2008年卒)



小児科
大前 隆志
(大阪市立大 2008年卒)



循環器科
谷 信彦
(東京慈恵会医科大 2009年卒)



消化器内科
若杉 憲孝
(群馬大 2009年卒)



麻酔科
大越 裕人
(東京慈恵会医科大 2009年卒)



外科
上中 祐子
(愛媛大 2010年卒)



肝臓内科
阿部 岳文
(横浜市立大 2010年卒)



産婦人科
若山 彩
(金沢大 2010年卒)



小児科
大箸 拓
(富山大 2010年卒)



編集後記

4月は新年度の始まり。新しい環境で新たなスタートをきる方も多いのではないかと思います。過ごしやすい気候となり色とりどりの草花が咲くこの時期ですが、体調管理も大切に。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453
TEL 053-436-1251 (代) / FAX 053-438-2971
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>

卒後臨床研修医

伊藤 拓馬
(山形大 2012年卒)



井上 照彬
(山口大 2012年卒)



江間 智映実
(杏林大 2012年卒)



齋藤 志朗
(三重大 2012年卒)



戸塚 剛彰
(愛媛大 2012年卒)



袴田 康宏
(名古屋市立大 2012年卒)



比良 洸太
(大阪大 2012年卒)



宮田 潤
(筑波大 2012年卒)



山口 智子
(藤田保健衛生大 2012年卒)



山下 龍
(宮崎大 2012年卒)



和久田 千晴
(北里大 2012年卒)



渡邊 弘充
(浜松医科大 2012年卒)



第39回 聖隷三方原病院 病院学会 写真コンクール

優秀賞
「ゼロからの往診」
太田 圭祐 様



がん患者さんのおしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？

おしゃべり会は皆さんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：4月26日(木) 13:30~14:30

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室

浜松がんサポートセンター

TEL：053-439-9047



玄関前ロータリーをご利用ください

プラザ棟1階タリーズコーヒー前での送迎が見受けられます。本来車の乗降をする場所ではなく、非常に危険で交通事故につながる恐れもあります。送迎時には玄関前ロータリーをご利用いただくようお願いいたします。